



【教育目標】 自他を尊重し、豊かな人生を拓く子どもの育成

【重点教育目標を具現化する合言葉】「まほうかける」

まなざし ほほえみ うるおい かかわり ケア ルール

## 学芸会で、学ぶ

教諭 辻村 和也

10月22日(土)には、中名寄小学校学芸会を開催しました。多くの保護者の皆様に見ていただき、子どもたちの発表に対し、たくさんの拍手をいただきました。本当にありがとうございました。

さて、このような行事には、大きく「学芸会」と「学習発表会」という二つの言い方があります。学芸会では「劇」「歌・器楽」が定番であり、低学年などはそれに加えて「遊戯(ダンス)」が加えられることが多いです。「学習発表会」では、「学習したこと」を発表することが中心となることが多いです。例としては、「朝顔の成長を調べた結果を寸劇を使いながら発表する。」や「宿泊研修や修学旅行での学びを子どもたちが寸劇などを通して発表する。」などが実施されます。

中名寄小学校では「学芸会」です。学芸会で得ることのできる学びについて考えてみたいと思います。

## ～太鼓～

中名寄小学校の伝統となっている太鼓は、一学期から進めている活動で、教師が指導するというよりは、上級生が下級生に教えることが中心となっています。もちろん、すぐに覚えてしまう下級生もいれば、覚えるのに苦労をする子もいます。下級生への指導を通して、「様々な人がいるということ」や「人への接し方」などを学ぶことができます。

## ～器楽・合唱～

本校では、全校合奏、全校合唱という形になっています。特に器楽合奏では、「一人一部分」に近い状況になっているので、一人にかかる重みが大きくなっています。子どもたちは、自分のパートに関しては責任感をもって取り組む力が養われます。しかし、すべての児童が同じように演奏できたり歌えたりするわけではありません。また、風邪を引いてしまったり、怪我をしてしまったり

でお休みしてしまうことも考えられます。そのようなときにどうするかといったことを考えておくことで、とっさの判断力や行動力をつけていくことができます。

## ～劇～

劇では様々な役になります。自分に近い役を演じるときもあれば、日常の自分とは全く違う役を演じるときもあります。また、劇では演出のために、場面の状況を強調して表現することが多くあります。そのような状況の中に役割をもって入ることで「自分ではない誰か」の気持ちを想像することができます。道徳や国語の学習では、物語の場面を設定して同じようなことを「ロールプレイ」として実施することがあります。この「他人になる」という経験は、とても貴重なものと言えます。

また、日常の自分では出さない声、しない動きなどを行うことで、心の解放につながるという面もあります。実際に本校児童においても、「普段出さない声を出して、面白かった。」などの感想がありました。また、観客に「見せる」ことを考えて演技をすることは、「相手意識」の育成に繋がります。この「相手意識」は日常の学習においても必要なことで、発表や話し合い活動をする際に必要とされる意識です。劇に限らず、学芸会ではこの「相手意識」を持つことができているかが直接「観客の反応」となって帰ってくる貴重な場であるということが出来ます。

このように、学芸会では、日常の学習が土台となりつつも、学芸会を通して学んだ力がその後の学習に生かされるという面があります。そのため、演目の練習であっても、単に技術を向上させるだけではなく、思考や判断といった学力を養うことに繋がっているのです。学芸会でも学習発表会でも得ることのできる学びはよく似ています。重要なことは「何をするか」ではなく、「何を学ばせるか」ということなのでしょう。

## 後期児童会総会

3日(月)に児童会の後期の活動が始まりました。新しいメンバーで後期の計画を立案し、それについての質疑応答が行われました。

各学級で議案書について話し合いを行い、総会では積極的に質問をすることができました。質問された各部長は、それに対して堂々と回答する姿が見られました。表現する力の育成に努めているなか、子どもたちの成長が感じられた時間となりました。



## 風の子教室



12日(水)に、後期1回目の風の子教室を行いました。今回は「秋の神社山」をテーマに、北国博物館の津野さん、遠藤さん、石中さんの3名を講師としてお招きし、神社山の自然のお話を聞いたり、どんぐり笛を作ったりしました。どんぐり笛は、鳴らすのが難しかったようですが、いい音を鳴らそうと一生懸命笛を吹く姿が見られました。活動中は天気が良く、とても楽しい時間を過ごすことができました。次回は2月を予定しています。スノーシューをはいて冬の神社山に登る予定です。

## 太鼓指導



13日(木)の5校時に、学校運営協議会委員の水間博文さんを講師としてお招きし、太鼓指導をしていただきました。

下半身を動かして体全体を使ってたたくというアドバイスに、子どもたちのたたき方がみるみる変わっていききました。

## 赤い羽根募金

14日(金)の昼休みに、赤い羽根募金の贈呈式を行いました。

受け取りに来てくださいった方が、「いつも募金していただき大変感謝しています。おうちの方にもよろしくお伝えください。」と感謝の気持ちを述べられていました。



## 足跡とり

28日(金)の中休みに、恒例の「足跡とり」を行いました。昭和63年に「はだしの学校」となってからの伝統的な取組で、卒業時にその記録を渡しています。まさに成長の「足跡」がわかります。中名寄小学校だからこそその取組です。



## 学芸会

22日(土)の学芸会では、たくさんの方々にご観覧いただきました。ありがとうございました。  
 今年度も、感染状況を鑑みて、地域の有志である太鼓演奏(中名寄太鼓)以外は、学校のみで開催となりましたが、子どもたちは通常通り、9月上旬からおよそ1ヶ月半にわたって取り組んできました。学芸会当日が近づくにつれて、発表内容に磨きかかっていく子どもたちの姿を目にすることができ、子どもたちの成長を日々感じることができました。当日はその成果を、保護者の皆様、地域の皆様にしっかりと披露することができました。練習期間中、保護者の皆様には、家での器楽練習や劇の衣装の用意、そして子どもたちの体調管理などにご配慮いただきました。おかげさまで、子どもたちが生き生きと学芸会で活躍していました。大変ありがとうございました。

中名寄少年太鼓・原つば太鼓



器楽  
ドラゴンクエスト



合唱  
With You Smile



中名寄太鼓(地域有志)

トコソドロシ  
お化け学校

低中学年劇



高学年劇  
走れメロス

学芸会テーマ かがやけ風の子 ~夢と感動を~

# 連絡

来月の行事等に関する連絡です

# 11月 行事予定

## 日課の変更について

- ① 11日（金）短縮日課 3時間（給食あり）
- ② 21日（月）特別日課 5時間（給食あり）
- ③ 22日（火）特別日課 3時間（給食あり）

①は、令和4年度名寄市教育研究大会があるためです。

②は、上川北部地区へき地複式教育研究大会（会場は智恵文小学校）の前日会場準備のためです。

③は、②研究大会の当日となります。

下校時刻や下校方法につきましては、時間割や学級通信でご確認ください。

## フットサル大会

23日（水）は、「名寄市子ども育成会フットサル大会」があります。

参加する児童とその保護者の皆様は、実施時間帯などをご確認くださいようお願いいたします。なお、追加の連絡がありましたらお知らせいたします。

## 音楽発表会の動画

9月29日（木）の音楽発表会の動画視聴の案内を配付済みですが、ご覧になられたでしょうか。視聴期限が、11日（金）の16:00までとなっていますので、未視聴の方は、右のQRコードよりご視聴ください。



## お世話になります



この度、期限付事務職員の佐々木政充が10月25日付けで着任しました。

保護者・地域の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

日	曜	行事
1	火	朝会 交通指導
2	水	特別日課 クラブ⑧ PTA役員会
3	木	文化の日
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	市立大生ボランティア
8	火	
9	水	特別日課 児童会⑩
10	木	特別日課
11	金	市教研研究大会 特別日課 3時間授業（給食あり）
12	土	
13	日	
14	月	市立大生ボランティア
15	火	給食費納入日 ALT⑫ やまゆり号（読み聞かせ）
16	水	木曜日課 児童会⑪
17	木	特別日課
18	金	下校指導～12/1
19	土	市P連研究大会（南小）午前
20	日	
21	月	特別日課 5時間授業 安全点検日 市立大生ボランティア
22	火	上へき複北部地区研 特別日課 3時間授業（給食あり）
23	水	勤労感謝の日 フットサル大会
24	木	特別日課
25	金	2校合同カーリング教室（高）
26	土	
27	日	
28	月	市立大生ボランティア
29	火	
30	水	特別日課 クラブ⑨